

第35回
海洋教育フォーラム

「大海是田」

(大海原は田んぼのように豊か)

豊かな海「東シナ海」から、
長崎の新たな挑戦

第15回
ながさき水産
科学フェアと
同時開催

■日時■

平成29年

10/22



開会 13:15 (開場 12:45)

■会場■

長崎大学海洋未来
イノベーション機構

環東シナ海環境資源研究センター
新館2階 セミナー室
長崎市多以良町 1551-7 新長崎漁港近く



申し込み方法

こちらのQRコード
または長崎大学
HPより



※高校生のみ無料送迎バスがご利用になれます。(長崎総合科学大学附属高校、長崎駅前、長崎大学の3ヶ所から乗車できます。)

■問合せ先：長崎大学産学官連携課 ☎ 095-819-2878 FAX 095-819-2971 Eメール：sanrenka@ml.nagasaki-u.ac.jp

■主催：日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会

■共催：長崎大学海洋未来イノベーション機構、長崎総合科学大学海洋エネルギー研究センター

■後援：長崎県、長崎県教育委員会、教育新聞社、長崎海洋産業クラスター形成推進協議会

「大海是田」

(大海原は田んぼのように豊か)

長崎を代表する観光スポットであり、長崎を特徴づける重要な文化財であるグラバー邸の中に、「大海是田」という扁額がかかっているのをご存知ですか?この扁額はトーマスグラバーの息子である倉場富三郎に送られたもので、“大海原は、田んぼのように豊かである”という意味があります。倉場富三郎は、日本にトロール漁法を導入し、当時の漁業に革命をもたらしました。



グラバー邸内の一室(当時の食堂) 於:長崎市南山手町・グラバー園内

このように長崎は、海とともに生き、海とともに発展してきました。長崎の目の前に広がる東シナ海は、私たちや生き物たちにとって、多様で、豊かで、とても貴重な存在です。長崎に住む私たちは、これからも海とともに発展していくのだと思います。

今回の講演会では、今、動き出す長崎の海にまつわる新たな挑戦を紹介します。若い人たちと、海を学び、その海を守り生かす新しい技術を共有し、議論する、そういう楽しい時間となれば幸いです。

プログラム

13:15 開会挨拶 ～海のことをもっとみんなで知ろう～

小林 正典 (海洋教育推進委員会委員長 兼 実行委員長)

13:30 講演1 豊かな海「東シナ海」ー環境と生物を知り、そして新たな水産業を考えるー

征矢野 清 (長崎大学海洋未来イノベーション機構 環東シナ海環境資源研究センター長・教授)

14:05 講演2 海を拓く船、ロボット・IT化船とこれからの船づくり

松岡 和彦 (長崎総合科学大学工学部 准教授)

14:40 講演3 海がもつさらなる可能性・海洋再生可能エネルギー

松尾 博志 (長崎海洋産業クラスター形成推進協議会事業コーディネーター)

(休憩10分)

15:25 講演4 海をフィールドに。若い世代の新たな取り組み

(1) 海洋大使欧州活動報告 (長崎県立大学1年 古巣 早絵)

(長崎総合科学大学 工学部工学科 船舶工学コース2年 河岸 立起)

(2) 海にまつわる活動事例発表

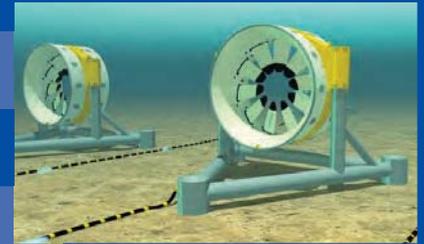
「ベトナム南部モーオー干潟におけるゴミ分布調査報告」

(長崎大学環境科学部3年、ながさき海援隊 濱田 みちる)

15:55 総合討論 進行:森田 孝明 (長崎大学海洋未来イノベーション機構 機構長特別補佐)

16:35 閉会挨拶 中田 英昭 (長崎大学海洋未来イノベーション機構 機構長)

16:50 閉会



高校生送迎バスのご案内



高校生の参加者は、送迎バスがご利用になれます。利用希望者は参加申込み時に併せてお申込みください。予約外の方は、当日空席があれば乗車できますが、定員の場合、ご乗車できません。ご了承ください。



11:20 出発(11:10集合)
長崎総合科学大学
附属高校
(乗車位置:附属高校の正門内)



11:40 出発(11:30集合)
長崎駅前
(乗車位置:JR長崎駅前
大村ポート発着所前)



12:00 出発(11:50集合)
長崎大学(文教キャンパス)
(乗車位置:中部講堂前)

12:50 会場到着／帰りは17:00出発予定